

陰キヤ
ふたなり
ハメまくり
ちやんだって
たい...

R-18
♂
ふたなり

小さい頃から、
ふたなりちゃんぽを
よくからかわれた

しょうもない嫌がらせと
無視していても、
塵も積もればなんとやら

ゆるふわの髪、きめ細やかですべすべの肌、
細身だけどころか凹凸のあるカラダ…

そして、まるで良家のお嬢様を
思わせる清楚で柔らかな雰囲気…

気付けばそこそこの陰キャに
なってしまったわたしの、
日々の唯一の楽しみは…

同じクラスにして
学校一の美少女、
宮間姫乃さんを
オカズにシコること…

そのすべてが
私の股間を
直撃するのだ





しばらくは遠目に
眺めているだけだったけど、

最近運よく席が隣になって
話すことが増えた



もちろん、嬉しく
ないわけがない

頭がいい人同士
話が合うんじゃない

いいなあ
あたしも宮間さんと
イチャつきたい...

なんか珍しい
組み合わせだね



友達ほとんどいないから、
やることなくやっていた
勉強とか読書なんかが

こんなところで
役に立っている



どうしても過去が
私を不安にさせるのだ

仲のいいふりをして...とか



ただ、なぜこんなキラキラ美少女が
根暗な私とこう仲良くしてくれるのか...

本当のところは
いまいちよくわからない



聞かれたから
言っちゃいますけど…

今誰もいないですし…



放課後の掃除当番で
二人きりになったとき、

思い切って
聞いてしまった



他の人には絶対
秘密ですよ？



ご、ごめんなさい
こんな失礼なこと…

でも、あの、菱田さん
真剣な顔してたから、
ちゃんと答えなきゃって…

それで…



待って！

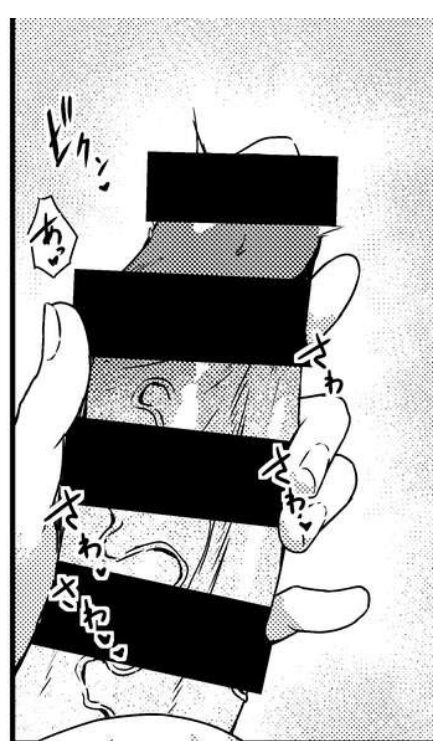


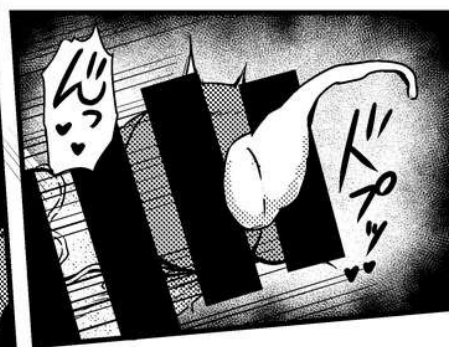
あっ！



わたしはその…ふ…ふたなりの女の子が大好きで、

それで…菱田さんのはかなり、
立派だって…聞いたので…







こんな変態…
ドン引きかも
ですけど…



この学校に入ってから
外間を気にしてずっと
大人しくしていました…

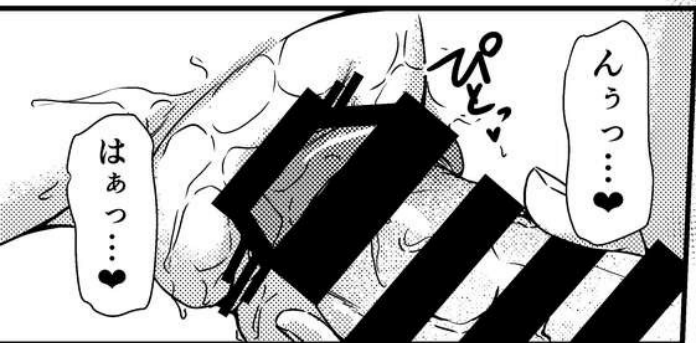
でも…

我慢の限界がきちやった
みたいです…♡



わたしここに
ほしいんです…♡

菱田さんのお
ちんぽ…♡♡



んうっ…♡

はあっ…♡

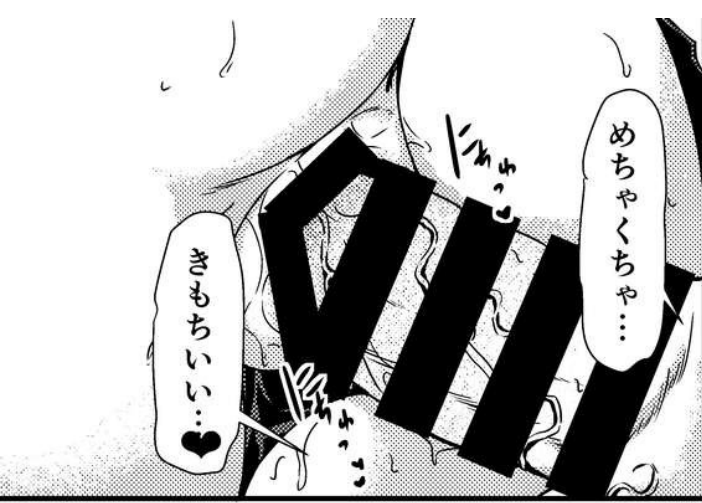


ふああ…♡♡



今日の前に

妄想にしか出てこない
ような光景がある



めちゃくちゃ...

さもちん...

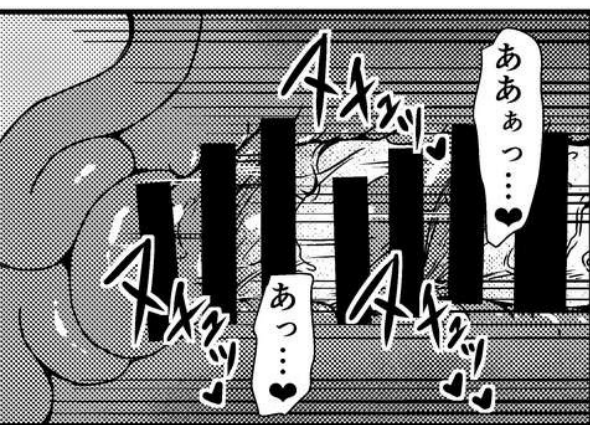


です...



ふふ...

菱田さんのおちんぽの
圧迫感も...



あああつ...

あつ...



ああ...

そうっ...

そこ...



でも、突然のべろちゅー手コキで
脳を溶かされた今の私は...

もはやおちんぽの奴隷で...

この状況に疑問を
さしはさむ余裕は...ない

これが...
生のおまんこ...

きゅん

きゅん



あつ...
あつ...

ああ...

すごく...
いいですう...

あの...奥...
奥のところ...

もっとぐりぐり...
してくださいっ...

ほん...
ほん...
ほん...

ほん...
ほん...



宮間さんのリクエストにも、
ちゃんと応えてあげたい

熱くてゴリゴリ
動くふたなりちんぽ…♡

本当に気持ちよくて…

ああ…もう…
イっちゃいそうです…♡♡



そのままっ…

私の中に精液…♡



注いで
くださいっ…♡♡



わたしも…
ごめんなさい…
だめ…ですう…♡♡

でも、正直もう…おまんこで
気持ちよくなることしか、
考えられない…♡♡

今までで一番濃ゆい
ふたなり汁を…



最高の美少女の
おまんこに…

いっ…
くうううっ…

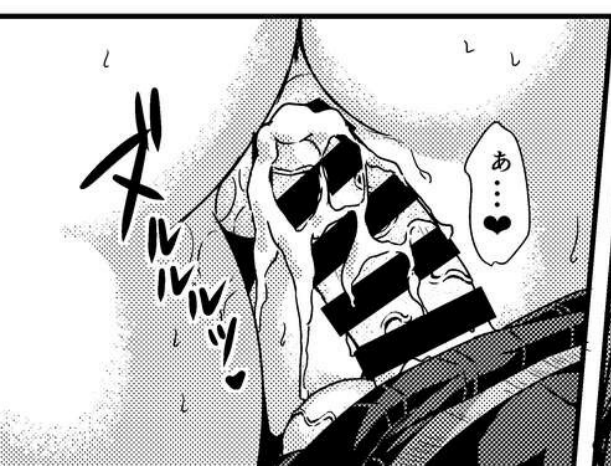
ああっ…



はぁ…あっ…
はぁあ…



はぁっ…
はぁっ…



あ…



うあっ…

あふれるまで…

注ぎ込んで
やりたいっ…!

あああっ…
あああ…



しかもその言葉に裏があるわけでもなさそうで…



性癖は変わってるけど、根はいい人な気がする…



そして、その続きというところで…

そのまま崩し的に宮間さんの家に誘われてしまった…





ああ…そうだよ…

こんなわたし好みの
ドスケベ美少女なんて…
ほかにいるはずがないんだよ…

宮間さんをわたしだけの
ものにしたい…



わからせたい…

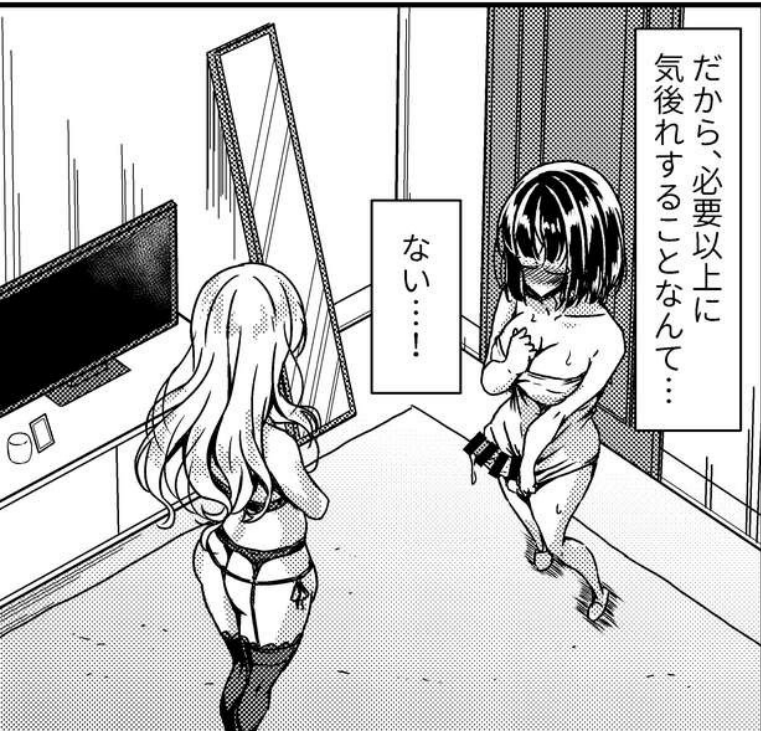
わたしの
おちんぼ
じゃないと
だめだって…



えへへ…♡

さっきフォローしていただいた
お礼に、用意してみました…♡

一穂さんの好みに、
合うといいんですけど…♡



ない…！

だから、必要以上に
気後れすることなんて…



お互い好みの見た目だから
セックスしてるってところは

わたしも宮間さんも同じなんだ…









しかも、激しく
突かれてるほうが…

気持ちよさそうです♥♥

宮間さんは
本当におまんこの
奥が好きですね…♥



お望み通り…
たっぷり種付けして
あげますからね…♥♥



本当にえっちで
可愛いです…♥♥

今の宮間さん…



子宮口をガンガン
突かれるこの
圧迫感があ…♥

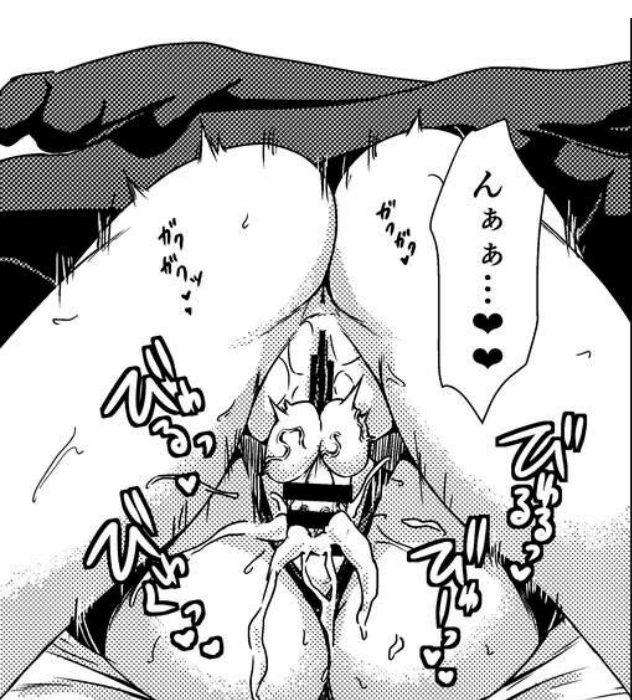
慣れると病みつきに
なるんですよ…♥♥



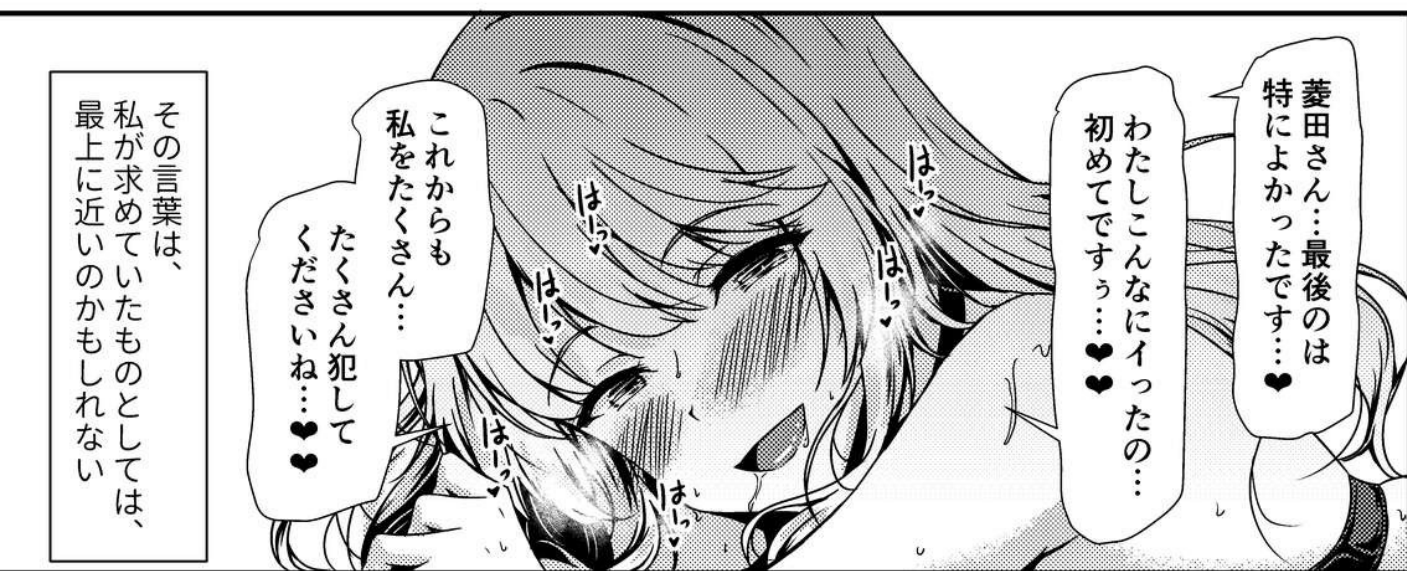
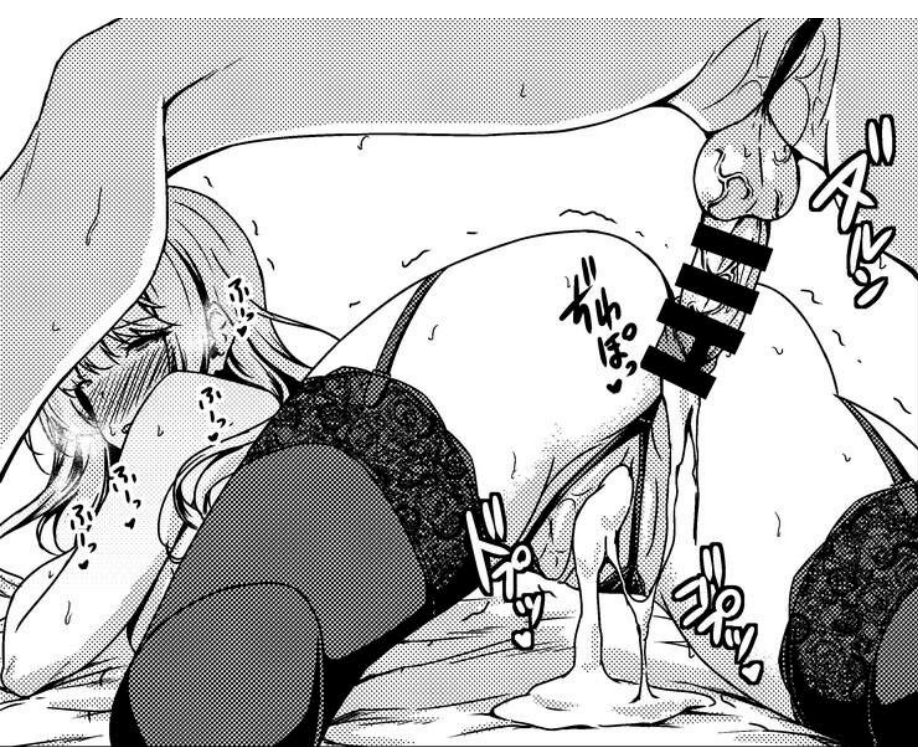
んあああ…♥♥♥

ダメですわたし…
今べろちゅーまで
されたら…♥♥

ん…うむう…
はあ…







あとがき

今回は少し趣向を変えまして、ふたなり×♀本です。

当初ふたなりちゃんがひたすら搾り取られる…という感じをイメージしておりまして、それならヒロイン役は♀でもいいのでは…と進んで最終的にスケベな清楚系金髪お嬢様風になりました。

ふた×ふたジャンルは黒髪ロングふたなりちゃんシリーズ続編に譲りまして、これからはちょくちょく視野を広げる感じの短編も出していけたらと考えています。

次回は少し遅れてc104参加の予定になりそうです。

それでは引き続き、どうぞよろしくお願いいたします！

既刊案内(電子書籍)ー

「黒髪ロングふたなりちゃんと純愛セックスがしたいっ！」シリーズPartIVまで



•DLsite



•FANZA



タイトル

著者:サンクロワ

発行:Hotel St.Croix

発行日:2023年12月31日(初版)

X(旧twitter):@hotelstcroix

pixivID:46419480

mail:htl.st.croix@gmail.com

印刷:STARBOOKS 様

•Booth



Hotel St.Croix
2023 Winter

